

花園公民館だより



令和2年度12月号

2020年も、早12月（師走）に入り例年通りの寒さとなってきました。現在、公民館は利用者の皆様に新型コロナウイルス感染拡大防止の為、制限付き活動や部屋の使い方・消毒作業等でご理解とご協力をいただき活動しています。

新型コロナウイルスの感染者数は日本のみならず世界的にも増え続け、先の見えないコロナ感染症と日常生活の折り合いをつけながらも、安心して活動できる環境づくりに頭を悩ませる日々です。皆さんの活動が続けられ、心と体の健康が維持・増進されますよう心一つにしてこの困難を乗り越えていきたいと思えます。その為には感染防止のための基本をしっかりと理解して実行することのほかにはありません。マスクの着用・手指の消毒・3密回避の実行、換気の徹底をお願いします。

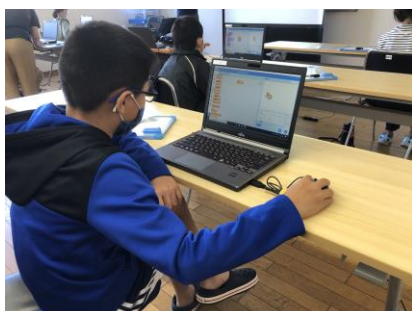
■主催事業の様子

花園公民館避難所運営委員会研修（11/8）



今回は避難所運営の組織の在り方とその役割について動画を使って学びました。それぞれの役割を把握するとともに他の活動も知ることで、実際に避難所を開設した場合に円滑な運営ができると感じました。また、感染者の受け入れに対応した部屋割りや受付の仕方の確認を行いました。発電機の試運転なども行い、いざという時に備え実践的研修内容となりました。

子どもチャレンジ「スクラッチでプログラミング」(11/21)



パソコンを使った作業だけでなく、プログラミングに関するクイズも織り交ぜながらの内容で、参加者が飽きることなく楽しい雰囲気の中で学習していました。わからない子には講師が丁寧に指導して、少し難易度の高い最終課題も全員がクリアしていました。大きくなったらプログラミングをやりたい、という感想がありました。

歴史講座—室町時代初期の千葉介の動向—11/29・12/6 連続2回講座



講師に千葉市立郷土博物館の館長を迎え、千葉市の礎を築いた千葉氏についてお話しいただきました。受講生は歴史に造詣の深い方が多く、資料にメモを書き込んだり、熱心に質問したりしていらっしゃいました。

花園チャレンジ大学「AED講習会」11/30



受講生は公民館サークル会員および花園公民館避難所運営委員中心で、長丁場にかかわらず終止真剣に取り組まれていました。また、講師が講義の随所に差しはさむワンポイントアドバイスやQ&Aがわかりやすく役立つと好評でした。公民館利用者の方に、AEDを用いた心肺蘇生法、異物除去、止血法を一通り習得していただくという目標を達成することができました。

12月・1月の主催行事の予定

— 12月 —

6日(日)「歴史講座」対象：成人 ※11月29日の続き

13日(日)子どもチャレンジ「凧を作ろう」対象：地域小学校の1～6年生

22日(火)「いきいき健康教室(3B体操を楽しもう)」対象：成人

— 1月 —

3日(日)「凧あげ大会(青少年育成委員会主催)」会場：花園中学校

30日(土)「新春落語会(三遊亭丈助独演会)」対象：成人